

ファミリーバドミントンに関する微妙な疑問や悩みにQ & A形式でお答えします

＜過去に問合せのあったものを中心に作成しました＞

サービスラインはコート内か外か

Q：サービスをしたシャトルが、レシーブサイドのサービスライン上に落ちた場合、「後衛のプレーヤーがサービスラインを踏めばフォルトとなる」からコート外との判断でアウトとなりますが、実際はインとなっています。この矛盾点の説明をしてください。

A：フォルトの規定に、「サービスをしたシャトルが、レシーブサイドのサービスコート内に入らなかったとき」とあります。即ち、サービスラインがコート内かコート外かと言うことですが、「後衛のプレーヤーがサービスラインを踏めばフォルトとなる」から判断すればサービスラインはコートに含まれていません。しかし、ファミリーバドミントンのルールは、サービスラインはコート内となっていますので、サービスライン上にシャトルが落ちればインとしています。むしろ「後衛のプレーヤーがサービスラインを踏めばフォルトとなる」の方が、特別ルールと言うこととなります。矛盾したこととなりますが、ご理解の程よろしくお願いします。

後衛がサービスラインを踏むか、踏み越えたの解釈

Q：後衛がサービスラインを超えないで、前衛のラケットや身体（着衣含）に触れた場合はフォルトになりますか？

A：前衛のラケットや身体（着衣含）に触れるような、単なる接触はフォルトになりません。ただし、前衛がサービスラインより前で、後衛がサービスラインを踏み越えるのを阻止するために支えるなど、故意による接触はフォルトになります。 H24.8 変更

Q：後衛がサービスラインより後ろでシャトルを打った後、勢いあまってサービスラインを越えそうになってこらえているとき、もう一人の後衛、若しくはサービスラインより後ろにいた前衛が、引っ張って助けた場合はフォルトになりますか？

A：この場合は、サービスラインを越えそうになっている後衛を引っ張って助けた行為は、両方ともサービスラインより後ろでの接触となりますので、フォルトにはなりません。

プレーヤー以外からの助言

Q：競技規則に「プレーヤーは試合中に助言を受けてはならない。」となっていますが、どのようなものが助言にあたりますか？

A：「プレーヤーは試合中（セット間のインターバルの間、主審によるプレーの中断中を除く）、プレーヤー以外の監督、コーチ、選手などから助言を受けてはならない。」となっています。例えば、「アウト・イン」「作戦に関するもの」「試合の残り時間」などは助言にあたります

不品行な振舞い

Q：「声や身振りなどの動作で、故意に相手の注意をそらしたとき（1回目は注意、2回目からフォルトとなる。チームで1回）」になっていますが、このような動作があったときの注意は、ラリー中であってもプレーを止めてするのか、それともラリー終了後にするのか、どちらにしたら良いのでしょうか？また、試合を再開したときの得点はどうなるのでしょうか？

A：この判断は難しいですが、その動作が相手のプレーに支障をきたすようだと、ラリー中であってもレットにして1回目は注意（チームで1回）、2回目からはフォルトにすれば良いでしょう。また、これらの動作が相手のプレーに支障がないと判断した場合は、ラリーの終了を待って1回目は注意（チームで1回）、2回目からはフォルトにすれば良いでしょう。得点は、1回目の注意の場合はそのまま、2回目からフォルトですので、相手に得点を与えてゲーム再開となります。

打ち込みとは

Q : 「ラリーのとき、シャトルを打った瞬間、打点より下にシャトルが下がってはいけない」とありますが、1打目で味方にパスをしたときでも、打った瞬間、打点より下にシャトルが下がればフォルトになるのでしょうか？ また、「ラリーのとき」とは「インプレー中のサービス時以外の状態」をいうことでしょうか？

A : シャトルを打った瞬間、打点より下にシャトルが下がれば、1打目でも2打目であってもフォルトになります。1打目で味方にパスをしたときでも同じです。
ラリーのときとは、「インプレー中のサーブ以外のとき」です。

シャトルがネットに引っ掛かったとき

Q : 前衛の打った1打目のシャトルがネットの網目などに引っ掛かった場合の判定はどうなりますか？ また、2打目の場合はどうなりますか？

A : 後衛の1打目のシャトルがネットの網目などに引っ掛かった場合は、不可抗力との判断で「レット」となります。前衛の1打目及び後衛の2打目はフォルトになります。ただし、相手コートのネット面に掛かって停止した場合はレットになります。 H24.8 変更

どちらの反則が優先か

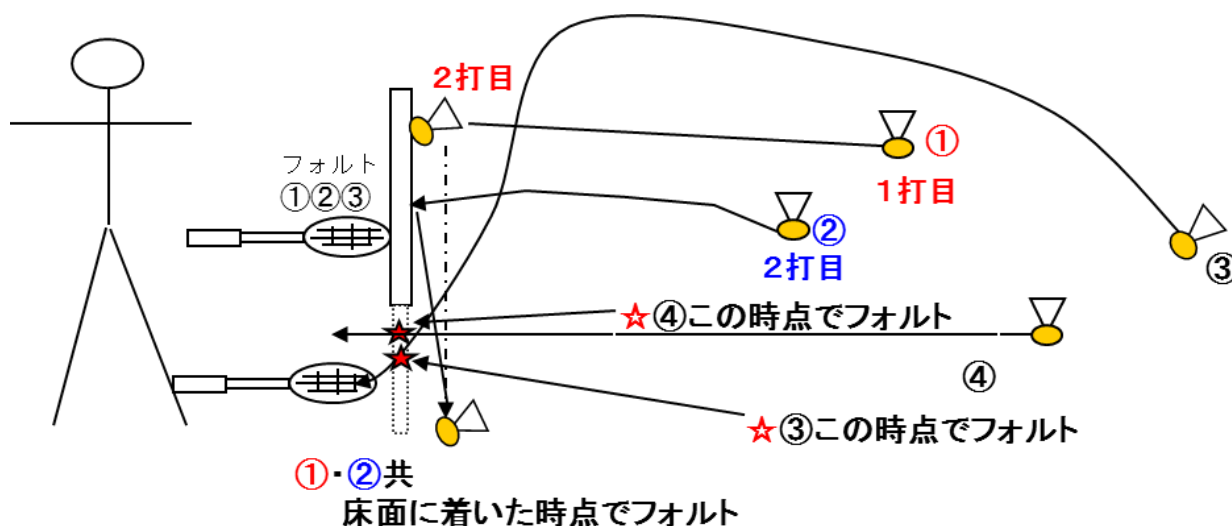
Q : シャトルが2打目で返せない時はフォルトになりますが、シャトルがネットの最上部に当たり相手コートに入ることがあります。このようにシャトルがネット上にあり、どちらに落ちるかわからないときのタッチネットの判断はどうすればよいのでしょうか？

A : タッチネットの規定に「インプレー中、ラケット・身体または着衣が、ポストまたは、ネットに触れたとき」とあります。この場合は、まだフォルトになっていないので、インプレー中ですからタッチネットになります。即ち、タッチネットの判断は、インプレー中であるか否かで判断をしてください。

※ポスト外通過・ネット下通過した時点で**フォルト**

* 1打目・2打目共にネットに当たった後床面に落ちるまではインプレーとなりその前にネットタッチ等があるとフォルトになる

※床面に落ちるまではインプレーである



サービス時

Q : サービスするとき、シャトルが腰より下であればラケットを下から振っても横から振っても良いのでしょうか？

A : サーバーがシャトルを打つ時、ラケットのヘッド及びストリング・エリアがサーバーのウエストライン及びサービスする手の手首より下でなければなりません。横振り、バックハンドは認められていません。



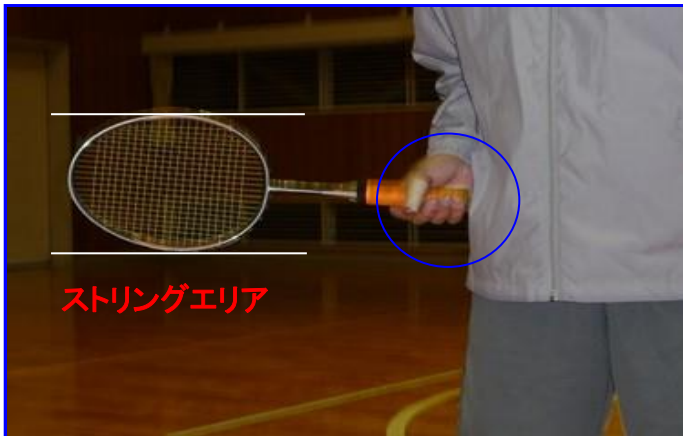
アンダーサービスが基本



ストリングエリアが手首より下でサービス



ストリングエリアが手首より上にある



ウエストラインより手首が下でもストリングエリアが上にあるとフォルト



試合中のアクシデント

Q : 試合中のプレーヤーにアクシデントが発生しましたが、審判が気付かなかったので、プレーヤーが試合を止めた場合はどうすればいいですか？

A : プレーヤーは試合を止められないので、フォルトになります。アクシデントの対応は審査の判断になります。

Q : プレー中、他コートのシャトルが入ってきた場合、どうすればいいですか？

A : 主審により「レット」となります。